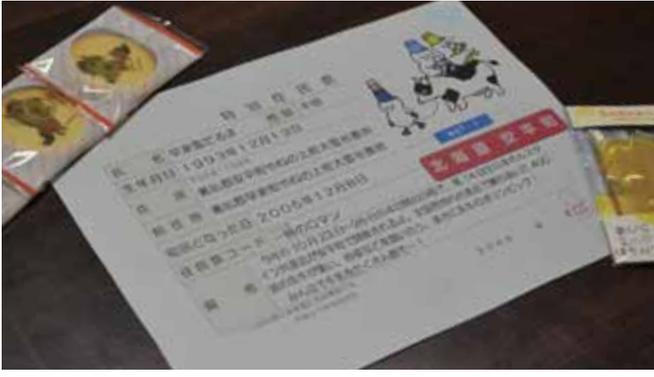


期間限定の雪だるま

8月7日から無料交付をしていた雪だるま特別住民票は、最終日までに縁起よく88枚を超えました。

今年は、窓口での交付希望者にくじで当たるプチギフトを用意。広報では小さなお知らせだったにもかかわらず、例年より多く交付されたそうです。10月に開催される第14回全日本ホルスタイン共進会をイメージした可愛らしいデザインも好評で、記念の一枚になったことでしょう。



気分爽快！カヌー体験

8月23日、安平の森カヌークラブ主催のカヌー体験研修会が瑞穂ダムで行われ、子どもと大人合わせて48名が参加しました。

初めてという方も多く、陸上でカヌーへの乗り方を学んだ後に水上へ。初めはカヌーを上手に操作することができなかつた参加者も、次第に慣れてダム内を遊覧。「まだ乗りたい」、「来年も参加したい」との言葉どおり、参加者の表情はいきいきしていました。



法政大学スピードスケート部 夏合宿も大詰め

8月21日、安平町内で合宿をしている法政大学スピードスケート部を、豊島教育長が陣中見舞いに訪れました。

26日には部員が瀧町長を表敬訪問。スポーツ合宿の誘致を進めたい瀧町長は、部員との会話で町有施設の有効活用や競技者にとって必要な環境を整えるための「生の声」を聞き、「他の競技者にも安平町での合宿を売り込んで欲しい。今後の活躍を期待している」とエールを送りました。



エネルギーを考える

8月27、28日に追分小学校でSBエナジー株式会社による「未来×エネルギープロジェクト」が行われました。

このプログラムでは、身の回りにあるエネルギーを知り、新しい可能性を班に分かれ考えるというものです。

プログラムの最後に各班のアイデアを発表。「音が鳴るときに起こる振動をエネルギーとして活用できないか」など様々なアイデアが子どもたちから生まれました。



来夏の大会開催に向け

8月31日、北海道クラシックゴルフクラブで、PGAチャンピオンシップサミット2015が行われました。

日本プロゴルフ協会本昌弘会長は、来年同ゴルフ場で開催される「第84回日本プロ日清カップ」の話題に触れ、バンカーの砂を波形に整備する器材を導入することや大会ボランティアの募集を呼びかけました。

プロの技を間近で見られるだけに、期待が高まります。

